



◎ 広報

かがみし

2010年

10

No.596

9月16日(木)鏡石中学生による職場体験が町内や須賀川市のお店などで行われました。関連記事12ページ。



第14回町議会定例会 平成21年度決算 各会計補正案 副町長人事案件を議決

9月7日に招集され15日に閉会した第14回鏡石町議会定例会は、平成21年度各会計決算報告や各会計の補正予算など、また人事案件として副町長選任の同意を求める議案など17議案が提出され、審議の上、議決同意されました。今月は議案の内容などについてお届けします。

【各会計補正予算について】

一般会計の補正予算では、主な歳入の補正予算として、平成21年度の繰越金19,400千円を財政調整基金積立金へ、障害者自立支援事業給付費ほかとして民生費へ31,698千円、農道・排水路補修工事に要する費用として4,792千円、道路改良・補修工事ほか土木費へ

11,288千円、7月末の集中豪雨による災害復旧のために12,098千円を補正しました。その結果、本年度の一般会計の総額は4,408,955千円となりました。主な歳入の財源は、国庫支出金として8,625千円、県支出金6,891千円、21年度繰越金101,037千円や特別会計からの繰入金となります。

この他、国民健康保険特別会計、農業排水事業特別会計について平成21年度決算に伴う繰越金についての補正予算、上下水道事業会計については、消火栓の修繕、不要排水管撤去工事についての補正予算が提出され、原案通り議決されました。

また、追加議案として、副町長の選任同意を求める議案が提出され満場一致で議決されました。新しく副町長として赴任されるのは、助川浩一氏で福島県市町村行政課副課長として勤務されており、10月1日から鏡石町副町長として赴任されることになりました。(詳細は3ページ)任期は平成22年10月1日から平成26年9月30日までとなります。

【副町長の選任や教育長の給与案件などが審議】

教育委員会委員の任命同意を求める議案では、高原教育長の任期が前任者の任期9月30日で満了するため、10月1日から引き続き教育長として留任するための議案として提出されました。また、教育長

の給与を15%カットする議案も合わせて提出されました。これは、遠藤町長の町長給与30%削減に合わせて提出されたものです。

特別職の職員の報酬に関する条例改正についての議案では、町民のみなさんの多方面にわたる相談に応じるため、総合相談員の設置のための改正が行われました。

また、追加議案として、副町長の選任同意を求める議案が提出され満場一致で議決されました。新しく副町長として赴任されるのは、助川浩一氏で福島県市町村行政課副課長として勤務されており、10月1日から鏡石町副町長として赴任されることになりました。(詳細は3ページ)任期は平成22年10月1日から平成26年9月30日までとなります。

なお、平成21年度決算については、今月は下記の通り各会計の決算額など概要をお知らせし、来月号で詳しくみなさんの税金がどのように使われたかをお知らせしたいと思います。

平成21年度 決算の概要

《一般会計》

歳入 4,565,056千円
(前年比11.5%増)
歳出 4,361,071千円
(前年比9.3%増)
形式収支(歳入額-歳出額) 203,985千円

実質収支

(翌年度繰り越し財源を差し引いた収支)
111,037千円

《上下水道事業会計》

歳入 221,819千円
歳出 207,521千円
純利益 11,262千円

《特別会計》

歳入 2,910,190千円
歳出 2,837,466千円
形式収支 72,724千円
実質収支 67,524千円

《主な特別会計の決算》

《国民健康保険特別会計》
歳入 1,294,588千円
歳出 1,254,682千円
形式収支 39,906千円
実質収支 39,906千円

町長説明主旨

町長就任以来約3カ月が過ぎようとしています。選挙時の掲げた公約の内、町長給与30%削減は6月定例議会において既に実施しており、町長公用車の廃止についても8月に公売により処分いたしました。また、行政サービスの向上を目的に10月から毎週日曜日の午前中に窓口を開設できるよう現在準備中です。その他、「総合相談窓口」を設置し、町民生活全般の相談を

始め職業相談などに応じるための関連条例を今議会に提出したところであります。

今年度の主要事業の進捗状況の報告をいたしますと、都市機能の整備の面では、スマートフォン・タブレットの利用率は一日当たり650台前後で推移しており、緩やかに増加しており、引き続き24時間利用、利用車種の拡大に向け検討を進めてまいります。国道4号線の拡幅事業については、昨年度よりの地下歩道工事が継続中であり、ま

た、鏡石駅東第1土地区画整理事業は仮換地の素案がまとまり、全体説明会の準備を進めているところであります。

福祉に関する事業については、今年度から個別受診を実施しより多くの方が受診しやすい環境づくりを進めております。産業振興の面では、情報交流館「かんかん館」が1周年を迎え順調に認知度が高まってきたこと、今後も更なる支援をしていきたいと考えております。

「人づくり」として、教育文化の振興については、7月に高原新教育長から町内の全教職員に対して「鏡石町の教師10の姿」と題した講話を実施し、理想の教師像を目指して奮起することを促していただきました。

今議会については、平成21年度の決算や一般会計補正予算(第2号)、教育長の任命、給与に関することなどを提出いたしましたので、慎重審議の上、議決同意を賜りますようお願い申し上げます。

新副町長に

助川浩一氏を任命



助川新副町長

就任のあいさつ

10月1日付けで副町長に就任いたしました。重大任を仰せつかり、その重責に身の引き締まる思いで

す。

今後は、一日も早く皆様の一員としてとけ込ませて頂き、鏡石町の発展のため、誠心誠意、全力を尽くす覚悟です。よろしくお願い申し上げます。

私は、この9月まで福島県庁で小規模町村の支援を主な業務としておりました。自治体を巡っては、地方分権が叫ばれて久しいのですが、地方からの再三の働きかけにもかかわらず、国会のねじれの状況等もあり、思うように事は進んでおりません。

もう、国が動くのを待っているわけにはまいりません。

鏡石町から率先して行動を起こし、私たちの出来ることから一歩一歩物事を進めて行きませんか。全国でも1720余りの市町村がその生き残りをかけて、まちづくりを懸命に取り組んでおります。

私は、物事の方向性を決めるのに一番重要なのは、皆様からのお声だと考えております。その実現に向け、町長のもと、町の特徴を最大限活かしながら、時には先頭に立ち、時には皆様方に背中を押し

て頂きながら、頑張ってください。

どうぞ皆様、今後のご指導・ご支援を心からお願ひ申し上げます。

【助川浩一氏略歴】

- ・福島県県民生活課勤務
- ・福島県東京事務所兼国際課勤務
- ・(財)自治体国際化協会シドニー事務所勤務
- ・福島県商工課産業高度化推進室勤務
- ・福島県市町村行政課副課長兼主任主査

《介護保険特別会計》

歳入 628,542千円
歳出 615,965千円
形式収支 12,577千円
実質収支 12,577千円

《工業団地特別会計》

歳入 124,099千円
歳出 122,759千円
形式収支 1,340千円
実質収支 1,340千円

◆町債残高

5,496,323千円
前年比237,628千円減

◆実質公債費比率(一般財源の額から公債費に充てられる額の財政規模に占める割合。数値が低いほど健全。)

17.2%

◆財政力指数(地方公共団体の財政的な豊かさを示す指標。数値が高ければ豊かである。)

0.608
前年比0.01増

秋季全国火災予防運動

11月9日(火)～15日(月)は秋季全国火災予防週間です。これからの季節は、暖房器具が活躍し始める時期です。そのため、乾燥した空気と相まって火災が多発する季節です。今月号では、須賀川消防署鏡石分署の大中原光分署長に火災予防についてのお話をうかがいました。

インタビュー Interview

Q火災が多い季節となりますが、どんな点に注意したらよいですか？

A「これからの季節で火災の原因として多く出てくるのがストーブ周辺からの出火です。給油の際は必ず火を止める。洗濯物を周囲に干さない。燃料の種類を間違わずに給油する。この3点が火災を防ぐポイントです。暖房器具は正しい取り扱いをしましょう。」

Q住宅用火災警報器の設置が義務化されていますが、現在の設置率はどのくらいでしょうか？

A「鏡石町の場合は、現在約35%程度とまだまだ100%には程遠くなっています。義務化の期限である平成23年5月31日までに設置されるよう呼びかけたいと思います。」

Qなぜ警報器の設置が義務化されたのでしょうか？

A「住宅用火災警報器の設置が義務化されていますが、現在の設置率はどのくらいでしょうか？」



▲大中原光 分署長

により多くの方が亡くなっています。警報器を設置することで、火災の早期発見ができ、逃げ遅れによる被害を大幅に減らせます。

みなさんも記憶にある方がいるかもしれませんが、数年前に須賀川消防署管内で、早朝に発生した火災により幼い少女を含む3名の犠牲者が出る火事がありました。当時私が隊長として現場の指揮を取り、燃え盛る炎の中で3名の遺体を発見したのをはっきりと覚えています。一人の少女はベランダ付近に倒れており、自力でどこまで逃げてきて、後一歩のところで力尽きたのでした。

後日調査を進める中で、分かったのですが、このお宅でも数日後には住宅用火災警報器が設置されるよう予約をしていたそうです。もし警報器が付いていたら逃げ出せていた可能性はかなり高かったと思います。

私自身、このような悲惨な火事は二度と体験したくありませんし、みなさんの命を守るためにも警報器の早期設置をぜひお願いいたします。

「消火器の無料点検 回収のお知らせ」

老朽化消火器による人身事故の防止を図るため、次の通り一般家庭の消火器無料点検及び老朽化した消火器の回収を実施いたしますのでご利用下さい。

- 消防ふれあいデー「つけて安心住警器、みんなで考えよう火災予防」
- 日時 10月31日(日) 午後1時から2時30分まで
- 場所 須賀川市 ロックタウン内駐車場
- 廃棄処分料 1本1,000円(点検のみは無料です)
- その他 ミニ消防車試乗等の催しがありますので、ぜひご参加ください。

須賀川消防署鏡石分署
0242-45111

住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅火災による死者発生防止対策として既存住宅には住宅用火災警報器を平成23年5月31日までに設置しましょう！

設置のポイント(天井及び壁)

基本的に居室(実際に寝る部屋)に据式の住宅用火災警報器を設置。

居室が2階にある場合は階段降り場の天井又は壁に取り付けてください。

居室は据式を壁又は天井に取り付けてください。

台所は設置の義務はありませんが、据式をお勧めします。

壁から60cm以上離す。 梁から60cm以上離す。

エアコン、換気扇から1.5m以上離します。 天井から15~50cm以内に設置します。

※悪質な訪問販売には、くれぐれもご注意ください！(消防署で斡旋、販売することは絶対にありません)

鏡石中学校女子 13連覇!!



▲女子チームは大会13連覇

9月8日(水)鳥見山陸上競技場を中心としたコースで、第43回岩瀬地区中学校駅伝徒競走大会が開催され、鏡石中学校女子Aチームが大会13連覇を達成しました。

男子は一時トップに立ったものの、惜しくも優勝を逃しました。

優勝した女子Aチームは、10月6日(水)南相馬市で行われる県大会へ出場します。



▲男子は惜しくも準優勝



女子優勝メンバー(右から)

- 1区 緑川 芽香さん 3年
- 2区 岡部 真季さん 2年
- 3区 渡辺 あゆみさん 3年
- 4区 小林 千鶴さん 3年
- 5区 影山 恵さん 3年



▲土屋光選手(走り高跳び'08日本選手権優勝)

トップアスリート教室

9月9日(木) 22日(水)鳥見山陸上競技場で、陸上競技のトップアスリート教室が行われました。参加した鏡石の小中学生は日本トップレベルの選手の試技に感動の声を上げていました。



▲羽田友哉選手(3段飛び県総体優勝)

スポーツの秋

異常なほどの酷暑がようやくかげりをみせて、秋の涼しさがやってきました。夏の間暑さで体を動かす事ができなかったという方、スポーツの秋です。自身の健康とリフレッシュのためにスポーツをしてみませんか。

初秋に行われた各種イベントの様子やこれから行われるスポーツイベントを紹介したいと思います。

ウォークラリーin鳥見山2010

9月4日(土)鳥見山陸上競技場を中心とした町内各所をめぐるウォークラリーin鳥見山が行われました。

当日は35チームが参加し、まだ暑さの残る中、親子や友達同士で語らいながらウォークラリーを楽しんでいました。

また、同時に開催されたスタンブラリーには7チームが参加し鳥見山公園内に設置されたスタンプを探して、園内を散策していました。

高齢者グランドゴルフ大会

9月15日(水)鳥見山多目的広場で第12回鏡石町高齢者グランドゴルフ大会が行われました。93名が参加し、さわやかな秋空の下、ホールポストめがけて腕を競いました。

「男性の部」優勝 小山清喜さん、準優勝 八巻真二さん、第3位 会田文男さん

「女性の部」優勝 大木安枝子さん、準優勝 柳沼スミエさん、第3位 有馬清女さん

かがみいしスポーツクラブ運動会「かがみんぴっく」開催

かがみいしスポーツクラブでは、下記の通り秋の運動会を開催します。体育の日にご家族や友人同士で参加してみませんか。当日は、フットサルや長縄跳びなどなだでも参加できる5種目のチーム対抗戦で行われます。チーム分けは参加者の抽選によります。

日時 10月11日(月) 9:00~12:00(受付8:30~)

場所 鳥見山陸上競技場 ※雨天時は鳥見山体育館

参加費 かがみいしスポーツクラブ会員は無料。一般の方は保険料200円

申込み 参加希望者は、クラブ事務局(62-1600)までお問合せください。



▲碑に手を合わせる地元の子どもたち

伝 統の継承

笠地藏夏の祭礼

8月23日(月)笠石区の伝統的な祭りである笠地藏夏の祭礼がおこなわれました。

祭礼は4月と8月の23日に決まって行われており、全国でも珍しい石をかぶった板碑が祭ってあるお堂に地元の子どもや住民が次々にお参りにやってきました。

お祭りをやっている地元笠石区細谷青年会のみなさんは訪れた人々に赤飯やお菓子などを振る舞ってお祭りを祝っていました。

祭りを運営する細谷青年会の方々は、「伝統的に続いているお祭りなので、これからも、地元の皆さんに楽しんでもらえるよう続けていきたいです。」と話されていました。

男らしく

男の料理教室

9月5日(日)、勤労青少年ホームにおいて男の料理教室が開催されました。60歳以上の男の方が対象で10名の参加がありました。主催した町のボランティア団体花みずき会員10名と一緒に彼岸にちなんだおはぎなどを調理・試食し、楽しいひとときを過ごしました。

花みずき会(会長稲田 62-3702)では、12月12日(日)午前9時30分から料理教室を開催する予定です。ぜひご参加くださいとのことでした。



▲エプロンに三角巾と替段と違う姿で台所に立つ参加者



▲鏡石ホームでの敬老会でおじいちゃん、おばあちゃんに子どもたちから歌のプレゼント

いつまでもお元気で

平成22年度敬老会

高齢者の長寿を祝う敬老会が9月17日(金)に鏡石ホーム、18日(土)に鳥見山体育館でそれぞれ行われました。

今年の敬老会の対象者は、75歳以上の皆さんで1,421名でした。町内での最高齢は明治40年生まれの諸橋タケさんで、今年の3月に103歳となられたそうです。

会では、最高齢者や80歳以上のおしどり夫婦などに記念品や敬老祝品などが贈られました。

鳥見山体育館で行われたアトラクションでは、歌謡や舞踊が披露され、まだまだ若い者には負けないぞ、という元気であふれていました。

まちの話題フォトアルバム



▲町長から記念品を受け取る受賞者

みんなでキャンプ

児童館ふれあい教室

鏡石町立鏡石児童館(幸田安正館長)の放課後児童クラブは9月11日(土)、町ふれあいの森公園で親子ふれあい教室(芋煮会)を行い、児童や保護者80人が参加しました。

参加者は今年の夏の炎天下の日常から、森の涼しい風を感じ、町ボランティアセンターの三浦光幸さんのリードで、野外ゲームやそり滑りで楽しく遊び歓声を上げていました。

昼食には豚汁も出来上がり、冷えたスイカと共に親子で食べました。「おいしい」と、一人で何回もお替りする児童もいて、収穫の喜びを味わっているようでした。



▲森林の中で一時の涼を楽しむ親子

妻のふるさとへ

ふるさと納税

8月27日(金)ミズノ木材株式会社代表取締役の水野隆雄さんが、鏡石町へふるさと納税するために遠藤町長を訪問しました。

水野さんが経営するミズノ木材は、本社は横浜市にありますが、プレカット工場を鏡石町内に構えており、町内の工場加工した木材を横浜で販売しているそうです。

ご夫婦は現在横浜市にお住まいとのことですが、奥様が鏡石町出身という縁もあり、町の役に立てればと、ふるさと納税をしていただいたそうです。



▲町長へふるさと納税を手渡す水野さん

今月の健康メニュー



炊飯器で作る簡単レシピ さつまいものケーキ

さつまいもの季節になりました。さつまいもは、食物繊維・ビタミンC・ビタミンB群が豊富な野菜です。特に食物繊維は芋類の中で一番多く、便秘の予防や改善に効果があります。また、ビタミンCの働きで肌のメラニン色素が減り、肌のハリも良くなります。他にも、老化予防やガン予防に効果があります。なお、一般的にビタミンCは熱に弱いのですが、さつまいものビタミンCは加熱調理でも壊れにくい性質があります。

おススメ

じっくり時間をかけて加熱調理することにより、でんぷんが麦芽糖に変わり甘みが増します。高温・短時間の調理ではさつまいも本来の甘みが味わえません。

- (材料)
- さつまいも 小1本(約200g)
 - ホットケーキミックス 200g
 - 牛乳 200cc
 - 卵 1個
 - 砂糖 30g
 - バター 小さじ1



- (作り方)
- ① さつまいもは皮付きのまま、5ミリの半月切りにします。ラップをして約3分加熱します。
 - ② ボールに卵と牛乳を入れ軽くかき混ぜ、ホットケーキミックスと砂糖を加えてさらに混ぜます。
 - ③ 炊飯器の内側にバターを塗り、さつまいもと②を入れ、普段ご飯を炊くように炊飯器のスイッチを入れます。
 - ④ 炊きあがっても中が焼けていない場合は再度炊飯します。

環境・ECO通信 Vol.24

8月はごみが多かった。重かった。～60t増～

チャレンジ 25

実数が変わる。日本が変わる。

日々の生活の中で、ごみの減量化にご協力をいただきありがとうございます。

お陰様で、平成21年度は20年度に比べると収集したごみの量が約190t減っていました。

平成22年度も減少傾向が続き、毎月約300t前後の収集量で推移し、4月から7月までの累計を前年と比較すると、30t減で97.5%でした。

しかし、今年の記録的な暑さが影響したのか、8月は約360tものごみが出ました。その結果、8月までのごみ収集累計が前年同期に比べ14.5t増、100.9%になりました。

ごみの減量化にご協力を!

以前も掲載しましたが、ごみの量を減らすため、生ごみの減量化にご協力下さい。

具体的には、生ごみを流しから直ぐにゴミ袋に入れるのではなく、十分に水切りをしてから捨てましょう。食材は買わずに無駄なく使い切りましょう。

また、ごみの量を減らすために、新聞やチラシ、包装紙、お菓子の箱などの「雑紙(ざつかみ)」や、食品トレイやペットボトルなど資源物のリサイクルにご協力をお願いいたします。



鏡石町の ごみ収集実績	8月までの収集量(t)		
	22年度	21年度	前年対比
燃えるごみ	1,520.7	1,498.3	101.5%
燃えないごみ	62.2	70.1	88.7%
合計	1,582.9	1,568.4	100.9%
資源物	115.1	120.3	95.7%

前年同期より燃えるごみが約22t増えてしまいました。ごみの減量化にご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先 健康福祉課 ☎62-2115

ふるさと 故郷だより

～私の育ったまち～



今月は、山形県天童市出身の小林真美さんにお話をうかがいました。

天童市といえば将棋駒が有名で、人間将棋という伝統行事があります。小林さんも小さい頃から何度も見に行っており、その迫力はかなりのものだそうです。また、会場の舞鶴山は桜の名所でもあるので、花見も兼ねて今でも子ども達をつれて出かけるそうです。

鍼灸師になるのが夢だったそうで、郡山市の専門学校で資格を取得されたそうです。「今は、小さい子どもがいるので、時間が取れませんが、将来は鍼灸のお店を出したいです。そのために今のうちに色々勉強をしたいと思っています。」と話されていました。

「鏡石町へ住んで3年ほどになりますが、とても人と地域のつながりが深い土地だなと感じました。名前を覚えるのが苦手で、顔は知っているのに名前が出なくて、たまに焦ります。」と苦笑いされていました。また、子育てについて「知人がいなかったのも、つどいの広場や育児サークルなど、知り合いの輪が広がる場が多くあったので、とても助かりました。これから子どもを幼稚園にと考えているのですが、ぜひ公立幼稚園でも3年保育をやってもらいたいと思います。」と話されていました。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。故郷の思い出を語ってみませんか。お問い合わせは、町総務課(☎62-2111)までお電話ください。

つらいつらい 誰にも話せない 借金の悩み...

ご相談ください 秘密は厳守いたします

司法書士法人 あおば事務所

須賀川事務所: TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177
福島事務所: TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2

予防接種を受けましょう!

インフルエンザの季節がやってきました。

インフルエンザは感染力が強く、症状は、38℃を超える発熱、頭痛、関節痛など全身症状が特徴です。インフルエンザの発病・重症化を防ぐ対策として、流行する前に予防接種を受けましょう。

インフルエンザ

◇予防接種の回数、13歳未満の方が2回接種、13歳以上の方が原則1回接種です。

◇接種費用の助成について 予防接種の費用について次に該当する方は費用の全額または一部が助成されますので、該当される方は健康福祉課までご連絡ください。

(1) 鏡石町民で、生活保護世帯の方および町民税非課税(世帯全員が非課税)の方。対象者へは10月中旬頃に助成対象証明書を送付いたします。自己負担額なし。

なお、転入者や未申告の場合は、お問い合わせ下さい。

(2) 鏡石町に住所を有し、接種日に満65歳以上の方、又は、接種日に60歳～64歳で、障害者手帳1級(内部疾患)を所持する方、又はこれと同等の状態にある方。自己負担1,000円。

※今年度は、季節性と新型の混合ワクチンを接種します。昨年のように、季節性と新型を別々に接種する必要はありません。

日本脳炎

◇個別通知は行っていませんが、次の条件にあてはまる場合は、無料で接種できますので、接種希望者は健康福祉課で予防接種の交付を受けてください。

(1) 1回だけ接種を受けており、今後、接種時に、日本脳炎定期接種の対象年齢(※)に該当する方。

(2) 2回の接種を受けており、今後、接種時に、日本脳炎定期接種の対象年齢(※)に該当する方。

(3) まったく接種を受けていないので、今後、接種時に、2期定期接種の対象年齢(9歳～13歳未満)に該当する方。

※対象年齢は6か月～7歳6か月未満及び9歳～13歳未満となります。なお、年齢の○歳未満とは、誕生日の前々日(2日前)となります。

また、3歳からの接種が望ましいとされています。

第19回 福島県知事選挙

投票日は10月31日(日)

投票所は、10月31日(日)です。

この選挙は明るく住みよい福島県を築くための代表者を選ぶ大切な選挙です。当日に投票できない方は期日前投票制度がありますので、棄権しないで投票しましょう。

投票できる方は

鏡石町で投票できる方は、平成22年11月1日までに生まれた方で、平成22年7月13日までに転入届を提出し、引き続き鏡石町に3か月以上住んでいる方で

期日前投票をご利用ください

投票日に用事があって投票所に行けない方は期日前投票をご利用ください。投票所は右のとおりです。

また、病院や老人ホームに入院されている方や身体が不自由で当日投票所まで来ることができない方のために不在者投票制度や郵便による投票制度があります。制度を利用するには事前の申し込みと一定の条件がありますので、病院や町選挙管理委員会へお問い合わせください。

町選挙管理委員会(総務課) ☎62-2111

また、公民権が停止になっている方は投票することができません。

●期日前投票●
■投票期間 10月15日(金)～30日(土)まで
■時間 午前8時30分～午後8時
■投票所 鏡石町投票第2会場(一階西側)

平成23年4月
入所児童募集

町内の認可保育所(園)では平成23年4月入所児童を次のとおり募集します。入所を希望される方は、平成22年10月29日(金)までにお申し込みください。

■資格要件 町内に住所を有し、児童の保護者(同居の親族も含む)が共働き等で保育することが困難な児童。障がい児も対象となります。(各保育所(園)にご相談ください。)

■提出書類 入所申込書、就業証明書、委任状等(健康福祉課、鏡石保育所、鏡石栄光保育園にありませう。)

■提出先 健康福祉課、鏡石栄光保育園

■保育料 保護者の方の所得に応じて計算され、毎月口座振替にて納入していただきます。

なお、鏡石保育所と鏡石栄光保育園は認可保育所です。で、保育料の計算や料金は同じです。

(鏡石町立鏡石保育所)

■対象児童 平成23年4月2日時点で6ヶ月以上の0歳児から5歳児まで

■保育時間 午前7時30分から午後6時30分までのうち原則8時間

午後6時30分から7時までは延長保育(別料金)

(鏡石栄光保育園)

■対象児童 平成23年4月2日時点で9週目以上の0歳児から2歳児まで

■保育時間 午前7時15分から午後6時15分までのうち原則8時間

午後6時15分から6時45分までは延長保育(別料金)

◎申込み・問い合わせ先
町健康福祉課 ☎62-21115
鏡石栄光保育園 ☎92-32113

秋の文化祭

一般作品募集

町生涯学習文化協会(小貫幸子会長)主催の秋の文化祭を次の日程で開催いたします。出品をご希望の方は、作品を公民館までお持ちください。

なお、募集要項は次のとおりです。

■開催日時 10月30日(土) 31日(日)

■開場時間 午前8時30分〜午後5時まで ※最終日は午後3時

■展示内容 パッチワーク、リース編み、陶芸、工芸作品、絵画、書道など様々なジャンルの作品を募集します。

■出品方法 町公民館まで作品を直接お持ちください。公民館にある申込書に氏名、住所、作品名などをご記入ください。

■申込期限 10月27日(水)

◎問い合わせ先
町公民館(生涯学習文化協会事務局) ☎62-2031

平成23年新入学児の
就学時健康診断実施の
お知らせ

町教育委員会では、次のとおり平成23年度小学校に入学する幼児を対象に「就学時健康診断」を実施します。この健診は法律に基づき実施されるものですので必ず受診してください。

◆対象幼児 平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの幼児

◆日時 11月11日(木) 午後0時30分受付

◆場所 町公民館

◆検診内容 内科・歯科・視力・聴力

◆受診方法 幼稚園・保育所を通じてお知らせいたします。

◎問い合わせ先
町教育委員会教育課 ☎62-3459

調停無料相談会

郡山調停協会が主催する調停無料相談会が次の通り開催されます。

◆日時 11月4日(木) 午前10時〜午後4時30分(受付は午後4時まで)

◆場所 須賀川市総合福祉センター5階多目的ホール

◆相談内容 サラ金問題、土地家屋の問題、離婚、相続、暴力などの家庭問題など

◆相談員 福島地裁・福島家裁郡山支部所属の調停委員および

行政相談委員

この行政相談はみなさんがふだん役所(国・県・町)の仕事や特殊法人(NTTや東北電力)などの仕事に関して苦情や意見、要望したいことなどについて相談に応じるものです。町でも行政相談員が随時相談を受けつけています。相談の秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

行政相談委員
三浦 光幸さん
住所 前山18-1
連絡先 ☎62-7707
◎問い合わせ先
町総務課 ☎62-2111

秋の行政相談週間が
実施されます

10月18日(月)から24日(日)までの1週間「行政相談週間」が実施されます。

この行政相談はみなさんがふだん役所(国・県・町)の仕事や特殊法人(NTTや東北電力)などの仕事に関して苦情や意見、要望したいことなどについて相談に応じるものです。町でも行政相談員が随時相談を受けつけています。相談の秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

行政相談委員
三浦 光幸さん
住所 前山18-1
連絡先 ☎62-7707
◎問い合わせ先
町総務課 ☎62-2111

◎問い合わせ先
福島地方裁判所郡山支部 ☎024-932-5656

図書館だより

◆みんなの造形教室
・日時 10月9日(土)
午後1時30分から3時まで
・内容 立体カード作り
「秋の山寺」
講師 菊地 清 先生
・持ってくる物
カッター、ハサミ、ボンド
・参加希望者は図書館まで申し込みをしてください。



◆読み聞かせ会
・日時 10月16日(土)
午前10時30分から
・話し手 読み聞かせボランティア「あゆみらい」
・内容 絵本「もりのおふろやさん」ほか
◆おひざにたっこのおはなし会
・日時 10月20日(水)
午前11時から正午まで
・内容 絵本「かくれんぼ」の読み聞かせ、手遊び、工作(動物さんの「指人形」)
・対象者 就園前の幼児とその保護者の方
◆親子映画会
・日時 10月23日(土) 午後1時30分から3時20分まで
・上映作品 「フタがいた教室」

ポランテア
フェスティバル開催

町社会福祉協議会ポランテアセンターでは、10月31日(日)町老人福祉センターにおいて、第2回かがみいしま

◎問い合わせ先
町図書館 ☎62-1288

税のお知らせ

町県民税(3期)
国民健康保険税(5期)
上下水道使用料(8・9月分)
介護保険料(5期)
後期高齢者医療保険料(3期)
の納期限は11月1日です。

※税金は納期限内に納めましょう。
※納税貯蓄組合に加入しましょう。
※納税貯蓄組合に加入されていない方は下記の金融機関での口座振替が便利です。

すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・鏡石郵便局・福島県農工信用組合鏡石支店

戸籍の窓

8月受付分

よろこび

地区 ちやん びん びん

久末石 吉田 陽人 一紀 道子

笠石 真壁 警吾 俊一郎 美幸

鏡石4 高野 蒼空 治次 美知子

鏡石4 山田 功典 岳夫 麻美

鏡田 安藤 莉穂 和也 由可里

おいわい

地区 花むこさん 花よめさん

旭町 折笠友基(風) 由佳

かなしみ

地区 氏名 年齢

久末石 橋本 清 吾 75

笠石 先崎 シメ 88

鏡石1 金沢 マサヨ 90

鏡石2 福田 角江 84

鏡石2 渡辺 ヒサ 84

鏡石4 熊田 六王 60

鏡田 柳沼 マツ 89

鏡田 川田 好徳 84

鏡田 平塚 アサ 88

さかい 大槻 由子 61

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

火災・救急事故

(H22.8.31現在)

火災 7件(2)

救急 419件(339)

水害 29件(0)

()は前年同様の件数

「着したかき」あなたをまもる 自治体 (全国統一標記)

交通事故

(H22.8.31現在)

件数 44件(53)

死者 1人(1)

傷者 56人(72)

()は前年同様の件数

~死亡事故0日数 19日~

人口と世帯数

(H22.9.1現在)

12,782人(+20)

6,252人(+17)

6,529人(+3)

4,098世帯(+5)

()は前月との比較

我が家のアイドル



おもかわ ひなちゃん



こばやし ゆずきちゃん



よした こうたろうくん

このコーナーへ掲載いただける我が家のアイドルを募集しています。
詳しくは町誌編集部までお問い合わせください。☎62-2111



▲書店レジでの接客リハーサル中。



▲鏡石町保育所分園0～1才児クラス元気いっぱいの幼児と集合写真。

◀スポーツ用品店で、品出しを熱心に行っていました。



▲コンビニエンスストアのレジで緊張しながら接客中。

中学生 職場体験記

9月16日(木)鏡石中学校2年生による職場体験が行われました。生徒たちは自分の興味のある職場や職種の現場で、仕事を体験し今後の進路を決める上で貴重な経験をつんだようでした。

今回は、広報ががみいしの記者として、職場体験にやってきた、小野寺花穂さんの写真と記事により、中学生の職場体験の様子をお伝えしたいと思います。

今日一日職場体験をしてみて、最初は緊張していた頭の中が少々パニックになってしまってたのですが、仕事をしていくうちにだんだん慣れてきて、普通にしゃべれるようになりました。役場の方が普段どんな仕事をしているのかというのも分かり勉強になりました。

広報作りでは、丁寧に教えてもらえたので何とか記事は書く事ができました。取材でも色々教えてもらい、今までは、写真はベツトくらいしか撮った事がなかったのですが、結構楽しいものだなと思いました。これからは、動物だけでなく他のものも撮っていききたいと思います。



小野寺 花穂さん



広報ががみいし10月号
発行/福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話/0248(62)2111(代表) URL/http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/
編集/総務課 印刷/トキワ印刷株式会社

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。

